

## 『冬はきららでほっとしちゃおう!』と呼びかける

### ～NPO 法人希楽々（新潟県村上市）の季刊スポーツ情報誌～

#### スポーツ情報誌発行の経緯

新潟県村上市民のスポーツに関する情報源は、「市報」が圧倒的に多く、「市報」は公共広報誌の信頼性の高さとともに市民生活と密着していることがわかります。現在、その市報の半頁に、市内3つの総合型地域スポーツクラブ（以下、総合型クラブ）の情報が掲載されています。村上市では、市の総合計画、スポーツ振興計画、教育基本計画に「総合型クラブは生涯スポーツの推進組織であり、地域コミュニティの中核的組織」とあり、これからの地域づくりの担い手として認知されているため市報による広報がなされています。

注目度の高い市報に毎月掲載してもらえることは、大変ありがたいことです。しかしながら、限られた誌面ですので、いくら頑張っても3事業の5W（「いつ(When)、どこで(Where)、だれが(Who)、何を(What)、なぜ(Why)」程度の内容以上は掲載できません。

私たち村上市内の総合型クラブは、それぞれが独自の情報誌を何らかの方法で市民に配布していますが、市報ほどの効果は得られていません。

そこで季節ごとのスポーツ情報をインパクトのある形で作成し、それを新聞折込みチラシにして配布してみました。これは、NPO 法人希楽々（きらら）が、文部科学省の委託事業「地域スポーツとトップスポーツの好循環推進プロジェクト」の「地域課題解決に向けた取組」の1つとして実施したものです。

#### インパクトのあるチラシで目を引く

運動やスポーツに興味のない人、また、体を動かす機会のない人を主な対象に、「楽しさ」「身近さ」「面白さ」をコンセプトに情報誌を作成しました。クラブ職員が冬の風景に散らばり、「ほっと (hot) しちゃおう!」というキャッチコピーで優しく呼びかけます（関連リンク1）。

イラストに職員の顔写真が合成されているのですが、子どもから「スコップを持ったおじさんだ!」とか、おじいちゃんから「雪だるまのお姉さんですか?」などと市民から話しかけられています。「チラシを見た」からとクラブに関する問合せの電話がかかってきたり、配布後、教室に初参加の人が来たり、情報誌の効果が出ています。これは、意図的に仕込んだ「楽しい」誌面を見て、「楽しさ」を求めて集まってくるのだと思います。

実はこのスポーツ情報誌には、「期待感」への狙いもあります。秋編として「希楽々の秋 見つけた!!」と題して、冬編同様、イラストに職員の顔が合成されて、たぬきやどんぐりとなり、秋の山里に融け込んでいます（関連リンク2）。また、夏編では「この夏、希楽々ではじけよう!!」と職員がフラガールとフラボーイに変身しています。

つまり、この季節編に市民は「次は何だろう?」と、期待し、注目していただけるようになった訳です。期待が関心へとつながり、興味、参加へとつながっていきます。



## 季節感や意外性がポイント

また、市内3クラブのネットワークを活用した「合同会員募集」チラシ（関連リンク3）があります。個々に作成していたチラシを1つにまとめ、「総合型クラブ会員募集」を1つの情報誌として作成し、注目度、信頼度のある市報に挟み込みをしてもらいます。挟み込みは年2回限定で、料金はA3判（二つ折り）で1枚1.3円、全世帯数にすると3万円の経費がかかりますが、3クラブ合同で行うことで各クラブの負担は1/3となっています。

クラブを超え、地区を超え、各総合型クラブの魅力を満載し、市民が自由にチョイスできる「市民に優しい」情報提供を行います。

財源の厳しい総合型クラブにとって、いかにお金をかけずにより多くの人に内容の濃い情報提供できるかが鍵となります。そのためにも各クラブがアイデアを出し合い、「総合型クラブカ」を結集することで、このようなネットワーク誌が生まれ、今後の運営にも大きな効果につながるのではないのでしょうか。

スポーツが持つイメージを、意外な側面から捉えてみたり、多分野とコラボレーションすることで、運動未経験者にはスポーツを身近なモノとして関心を持ってもらえます。さらに季節等の節目にシリーズ化して提供していくことで次への期待感につながり、期待感を持って見るチラシには不思議な説得力が生まれるのではないのでしょうか。

（渡辺優子 NPO法人希楽々 クラブマネジャー）

関連リンク1:冬のスポーツ情報誌 A4 2 ページ「冬は、きららでほっとしちやおう！」

[http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kurabuikusei/MailMagazine/H25/3.tokushu\\_niigata\\_rink1.pdf](http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kurabuikusei/MailMagazine/H25/3.tokushu_niigata_rink1.pdf)

関連リンク2:秋のスポーツ情報誌 A4 2 ページ「希楽々の秋 見つけた！！」

[http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kurabuikusei/MailMagazine/H25/3.tokushu\\_niigata\\_rink2.pdf](http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kurabuikusei/MailMagazine/H25/3.tokushu_niigata_rink2.pdf)

関連リンク3:村上市内の総合型クラブによる情報誌

[http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kurabuikusei/MailMagazine/H25/3.tokushu\\_niigata\\_rink3.pdf](http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kurabuikusei/MailMagazine/H25/3.tokushu_niigata_rink3.pdf)

### 【NPO 法人希楽々 プロフィール】

1. 設 立 年月日：平成15年5月

経緯：平成13年に文部科学省のモデル育成事業として取組みを開始。平成15年に設立し、今年10周年を迎える。

2. 地 域 人口：66,400人（村上市、平成25年2月現在）

特性：当地区（神林地区）はスポーツ施設に恵まれた農業地帯である。

3. 運 営 会員数：662名（平成25年2月現在）

予算規模：8,997万円（平成24年度）

4. 特 徴 「参加から参画へ」を大切に、たくさんの方が企画・運営に関わり、みんなで創るクラブです。ただ今、多分野との協働に取り組んでいる。

5. 連絡先 〒959-3423 新潟県村上市九日市 501 番地 神林総合体育館内

TEL：0254-66-8119 FAX：0254-66-8112

Email：[kirara\\_kamihayashi@yahoo.co.jp](mailto:kirara_kamihayashi@yahoo.co.jp)

URL：<http://www.kirara-kamihayashi.jp>